

まだ、間に合います。肥田舜太郎さん講演会

2011年12月17日(土) 13:00 開場 13:30 開会 佐賀県駅北館3階ホール



肥田舜太郎氏プロフィール

1917 年広島生まれ。

1944 年陸軍軍医学校を卒業、軍医少尉として広島陸軍病院に赴任。

1945 年広島にて被爆。被爆者救援にあたる。全日本民医連創立に参加、埼玉民医連会長などを歴任。

のべ 64 年間、6,000 人を超える被爆者の診察を続けた。

原爆症認定集団訴訟において、肥田先生の著書「死にいたる虚構」及び「放射線の衝撃」は科学文献として引用された。

30 数カ国を海外遊説、被爆医師として被爆の実相を語り、内部被曝、微量放射線・低線量被曝の危険性と核兵器廃絶を訴え続ける。

現在、日本原水爆被害者団体協議会(被団協)顧問。

著書に『ヒロシマを生きのびて』(あけび書房)、『内部被曝の脅威』(鎌仲ひとみさんと共著、ちくま新書)など。

福岡講演会のお知らせ

肥田舜太郎講演会 12月18日(日) 13:00～ アクロス福岡7階大会議室
参加費：予約¥800 当日¥1,000 お問合せ：092-843-0173(田中)

こんにちは、玄海原発プルサーマル裁判の会です

2009年12月2日、通常のウラン燃料にプルトニウムを混ぜて燃やすプルサーマルが、日本で初めて玄海原発3号機で開始。

私達は「普通の生活」を守るため、政府・自治体や九電への要請、市民への広報活動を進めながら、2010年8月9日に佐賀地裁へ提訴しました。

今年3月11日、東日本大震災、福島第一原発大事故発生。

玄海原発の再稼働反対の仮処分という裁判も起こしました。

10月、玄海4号機も事故を起こしました。老朽化で最も危険な1号機も12月に停止、玄海の4つの原子炉がすべて止まります。

福島の現実から学び、子ども達と未来の世代のために、再稼働を許さず、廃炉としなければいけません。

一人一人が声をあげ、行動を起こす時です。

■ 2012年1月20日(金) 11時より第5回公判。

佐賀地裁にて。傍聴大歓迎です。

■ ボランティア募集中!

(印刷発送、グッズ作成、ピラ配布、事務所番 etc...)

■ 座談会をしませんか?

1人からOKです。

■ 支える会(年会費5,000円)、サポート会員(年会費1,000円)募集中。



あれから2年、 さよならプルサーマル12.2緊急佐賀行動

●11月25日(金) 14:30佐賀県庁集合

12月2日、プルサーマル開始から丸2年。12月1日、老朽化した1号機が定期点検入りの予定ですが、慎重に止めないと大変危険です。その前段に佐賀県庁への要請とデモ行進を行います。

お問い合わせ 玄海原発プルサーマル裁判の会

TEL 0952-37-9212 FAX 0952-37-9213

saiban.jimukyoku@gmail.com

http://genkai.ptu.jp/

佐賀県佐賀市伊勢町2-14

会費・カンパ振込先 ゆうちょ銀行 01790-3-136810



託児申込みFAX送信書

【託児料】お子さんお一人 300円 【申込み〆切】12月9日(金)

対象となるお子さんは、満1歳から小学2年生まで。必要事項をご記入の上、FAXでお申し込みください。メールやお電話でもけっこうです。

保護者氏名		
TEL		携帯電話番号
ふりがな	男 女	年齢(学年)
(どちらかを○で囲んでください)		
お子さんの氏名	男 女	年齢(学年)
(どちらかを○で囲んでください)		

託児申込先 FAX 0952-37-9213 メール saiban.jimukyoku@gmail.com 電話 080-5254-6866(江口)

※これは、託児申込み書です。講演会の事前申込みは必要ありません。